分析結果報告書

第　分９５５０号
平成２８年　３月　１日

富士製紙協同組合　　様

(一社)静岡県計量協会

静岡県公認登録第１３４－６号
事業者名　立華株式会社
静岡県富士市本市場 422-1　Tel 0545(61)8402
環境計量士（登録第環３８１８号）　加　藤　雅　士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	ＰＳ焼却炉３号機　ＢＦ出口
測定年月日	平成　２８年　　２月　　４日
特記事項	分析期間：平成28年 2月 4日～ 2月26日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ／m^3	毒性等量　　０．０６４ (酸素12%換算濃度)	ＪＩＳ　Ｋ　０３１１ (排ガス中のダイオキシン類の測定方法)
		以　下　余　白	

備考　１．補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。
　　２．分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分 析 結 果 報 告 書

第 分９５７８号
平成２８年 ６月 ７日

富士製紙協同組合 様

(一社)静岡県計量協会

静岡県公認登録第１３４－６号
事業者名 立華株式会社
静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402
環境計量士（登録第環３８１８号） 加 藤 雅 士

依 頼 者 名	富士製紙協同組合
事 業 所 名	富士製紙協同組合
施 設 名	ＰＳ焼却炉３号機 ＢＦ出口
測 定 年 月 日	平成 ２８年 ５月 １１日
特 記 事 項	分析期間：平成28年 5月11日～ 6月 6日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ／m^3	毒性等量 ０．０２２ (酸素12%換算濃度)	ＪＩＳ Ｋ ０３１１ (排ガス中のダイオキシン類の測定方法)
		以 下 余 白	

備考 １．補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。
２．分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第　分９６１３号
平成２８年　９月２１日

富士製紙協同組合　　様

(一社)静岡県計量協会

静岡県公認登録第１３４－６号
事業者名　立華株式会社
静岡県富士市本市場 422-1　Tel 0545(61)8402
環境計量士（登録第環３８１８号）　加　藤　雅　士

依　頼　者　名	富士製紙協同組合
事　業　所　名	富士製紙協同組合
施　設　名	ＰＳ焼却炉３号機　ＢＦ出口
測　定　年　月　日	平成　２８年　　８月　１９日
特　記　事　項	分析期間：平成28年 8月19日～ 9月20日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分　析　項　目	単　位	分　析　結　果	分　析　方　法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ／m^3	毒性等量　　０．０８６ (酸素12%換算濃度)	ＪＩＳ　Ｋ　０３１１ (排ガス中のダイオキシン類の測定方法)
		以　下　余　白	

備考　１．補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。
　　２．分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第　分９６３５号
平成２８年１２月　７日

富士製紙協同組合　　様

(一社)静岡県計量協会

静岡県公認登録第１３４－６号
事業者名　立華株式会社
静岡県富士市本市場 422-1　Tel 0545(61)8402
環境計量士（登録第環３８１８号）　加　藤　雅　士

依　頼　者　名	富士製紙協同組合
事　業　所　名	富士製紙協同組合
施　設　名	ＰＳ焼却炉３号機　ＢＦ出口
測　定　年　月　日	平成　２８年　１１月　　９日
特　記　事　項	分析期間：平成28年11月 9日～12月 5日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分　析　項　目	単　位	分　析　結　果	分　析　方　法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ／m^3	毒性等量　　０．０２６ (酸素12%換算濃度)	ＪＩＳ　Ｋ　０３１１ (排ガス中のダイオキシン類の測定方法)
		以　下　余　白	

備考　１．補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。
　　２．分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。